

経費回収率向上に向けたロードマップ

国土交通省「下水道事業における収支構造適正化に向けた取組の推進について」（令和2年7月21日付け国水下企第34号）に基づき、経費回収率の向上に向けたロードマップを以下に示します。

経費回収率向上に向け、令和元年度に経営戦略を見直し下水道使用料の改定検討を行った結果、下水道使用料については現状を維持することになりました。今後は、令和6年度に農業集落排水事業を法適用し下水道事業会計に統合し、令和7年度に経営戦略を見直すとともに下水道使用料の改定を検討する予定です。

また、毎年度計画数値と決算を比較することでどの程度乖離が生じているかを把握し、重要指標による評価を行って経営の適切性について検証しています。

策定期間（R2～R11）

項目 \ 年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
経営戦略計画期間		→									
経営戦略改定	→						→				
改定後計画期間								→			
使用料改定検討	→						→				
使用料改定								→			

公共下水道事業の令和元年度決算に基づく経費回収率は100%を上回っています。今後は使用料収入の減少及び維持管理費の増加が予想されますが、計画期間内は経費回収率100%以上で推移する見込みです。

項目 \ 年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
経費回収率	100%以上達成	100%以上									